

◇◇◇ 自死者数資料 整理表 (警察庁・厚労省人口動態統計・厚労省自殺対策推進室) ◇◇◇

自死者数には大きく分けて2つのデータがあります。「警察庁の自殺者数(A)」と、「厚労省の人口動態統計(B)」です。
 そこに、その2つのデータを基に再集計した「厚労省(※H28.3月～。それ以前は内閣府) 自殺対策推進室の自殺者数(A')および(B')」が加わります。
 それぞれの管轄がそれぞれの抽出条件によって自死者数を公表しているため、紛らわしいことがあり混乱しがちです。
 また、それぞれ抽出条件が異なるため、当然、数字が違います。データを利用するときには、作成元、データソース、抽出条件等を確認する必要があります。

(参考:平成26年 島根県)

		資料名	作成元	データソース	抽出条件	公表頻度	公表時期	1月	2月	3月	4月	...	合計	
								(速報値は、暫定値が発表されるまでの1週間程度しかUPされていない)						
△	A0	平成△年の月別の自殺者数について(◇月の速報値)	警察庁	自殺統計原票	発見日・発見地ベース 外国人含む	毎月	翌月10日頃							
○	A1	平成△年の月別の自殺者数について(◇月の暫定値)	警察庁	自殺統計原票	発見日・発見地ベース 外国人含む	毎月	翌月15日頃	11	9	15	15	...	166	
○	A2	平成△年の自殺者数について(確定値)	警察庁	自殺統計原票	発見日・発見地ベース 外国人含む	年1回	翌年3月頃	-	-	-	-	...	166	
○	A1'	前年及び本年の◇月の自殺者数等の比較(都道府県別)	厚労省自殺対策推進室	警察庁データを再集計	発見日・発見地ベース	毎月	翌月20日頃	11	9	15	15	...	165	
◎	A1'	月別の地域における自殺の基礎資料(平成△年◇月)	厚労省自殺対策推進室	警察庁データを再集計	自殺日・住居地ベース	毎月	翌月20日頃	11	9	12	14	...	156	
○	A1'	"	"	"	自殺日・発見地ベース	※	"	"	(当センターにおいては「自殺日・住居地ベース」のデータのみ管理)					
○	A1'	"	"	"	発見日・住居地ベース	"	"							
○	A1'	"	"	"	発見日・発見地ベース	"	"							
○	A2'	前年及び本年の自殺者数等の比較(都道府県別)(確定値)	厚労省自殺対策推進室	警察庁データを再集計	発見日・発見地ベース	年1回	翌年3月頃	-	-	-	-	...	166	
◎	A2'	地域における自殺の基礎資料(平成△年)(確定値)	厚労省自殺対策推進室	警察庁データを再集計	自殺日・住居地ベース	年1回	翌年3月頃	-	-	-	-	...	163	
○	A2'	"	"	"	自殺日・発見地ベース	※	"	"	(当センターにおいては「自殺日・住居地ベース」のデータのみ管理)					
○	A2'	"	"	"	発見日・住居地ベース	"	"							
○	A2'	"	"	"	発見日・発見地ベース	"	"							
○	B1	人口動態統計月報(概数)(平成△年◇月分)	厚生労働省	死亡診断書(死体検案書)⇒死亡小票	自殺日・住居地ベース	毎月	約6ヶ月後	9	8	10	15	...	141	
○	B2	人口動態統計月報(確定数)(平成△年)	厚生労働省	死亡診断書(死体検案書)⇒死亡小票	自殺日・住居地ベース	年1回	翌年9月頃	-	-	-	-	...	141	
○	B1'	・月別自殺者数の推移(県別なし) ・都道府県別自殺者数、自殺死亡率	厚労省自殺対策推進室	人口動態統計を基に作成	自殺日・住居地ベース	毎月	約6ヶ月後	9	8	10	15	...	141	
	B2'	自殺対策資料の提供について	厚生労働省(障がい福祉課より提供)	人口動態統計を基に作成	自殺日・住居地ベース	年1回	翌々年1月頃					...	141	

◎...毎月、当センターにて編集の上、関係先へメールにて情報提供。 ○...各該当HPIについての「更新」をお知らせ(定期情報配信メールにて)。 △...該当HPIにての掲載が短期のため、定期情報配信メールでの安定した更新のお知らせが困難。

◆「警察庁の自殺者数データ」と、「人口動態統計の自殺者数データ」の差異の理由 ◆

< 3つのポイント >

- その1) 警察庁...総人口(外国人含む)対象。 人口動態...日本人のみ対象
- その2) 警察庁...「発見日・発見地」にて抽出。 人口動態...「自殺日・住居地」にて抽出。
- その3) 警察庁...捜査にて自死と判明した時点で計上。

人口動態...自死か他殺あるいは事故死か不明の場合は「自死にカウントしない」。訂正報告があれば、自死に計上する。

◇警察庁のデータは、速報値・暫定値・確定値など、「値」という表現。

一方、厚労省の人口動態は、概数・確定数など、「数」という表現を使っている。

※ 月別の地域における自殺の基礎資料

- ① 自殺日ベース...住居地ベース
...発見地ベース
- ② 発見日ベース...住居地ベース
...発見地ベース

4種類あるので注意!